

# 豚の抗酸菌症



豚の病気



人獣共通感染症

人にもかかる  
可能性がある病気

原因

主にマイコバクテリウム属菌という細菌が原因。  
汚染された環境（オガクズの床敷など）からの  
感染や、母豚からの垂直感染。

症状

発育不良が見られる。また、全身のリンパ節、  
肝臓、その他の臓器に結節をつくる。  
しかし、感染しても生体ではほとんど症状がなく、  
と畜場での内臓検査で発見される。

予防

床敷に使用するオガクズ等を含めた  
飼育環境の消毒浄化。  
症状がわかりにくいため、  
ツベルクリン検査による保菌母豚の淘汰や  
と畜検査結果などを参考にした対策。  
集団発生の見られた集団のオールアウト。

処分

病変が限局されている場合は**部分廃棄**  
（病気の部分のみ廃棄となる）  
全身性の感染の場合は**全部廃棄**  
（枝肉も内臓もすべて廃棄処分となる）

豚から人への感染については明らかになっていないが、  
**体の抵抗力が落ちている人の感染症の原因**になるなど、  
公衆衛生上重要な病気となっている。



腸間膜リンパ節の結節



肝臓に見られる結節